

http://kinkifukusha.jp

No.247

本紙は組合員様に組合活動を出来るだけ詳しく お知らせし、よりご理解をしていただく目的で お届けしています。是非ともお読みください。

発行:近畿複写産業協同組合

〒541-0043 大阪市中央区高麗橋 1 丁目 5-6

TEL06-6201-4766 • FAX06-6201-4768

発行責任:楠本雅一 監修責任:桑田靱比古 編集制作:小野恵美子

複写業界の強みを生かす 2014 年

問い合わせ:knk-fuku@kinkifukusha.jp



● 組合員様・賛助会員様におかれましては、お健やかに新年をお迎えになられたことと心からお慶び申し上げます。

また、平素は近畿複写産業協同組合の諸事業に御協力・御支援を賜わり、理事役員一同を代表して心より御礼を申し上げます。昨年は組合員様、賛助会員様はじめ、全国から業界の方々の多数の御参加をいただき組合創設 50 周年の祝宴を盛大に催すことができました。

洵に有難き事と重ねて御礼を申し上げます。

さて、二年先 2016 年 3 月にジアゾ関連事業の完全終息が予定されています。いまや感光紙の生産高は最盛期の 20 分の 1 以下です。このようななかにも関わりませず、事業継続に御助力くださいました賛助会員様には深く御礼を申し上げます。

複写業を象徴する基幹事業が終焉します。新年から寂しい話で恐縮です。

しかし、本当に寂しい話なのでしょうか。この機に少し業界の歴史を振り返ってみましょう。

用紙に薬品を塗布し太陽光で感光させて図面を複写することから業界は始まりました。青写真業と言われた 複写業の原点です。湿式から乾式へ。陰画から陽画へ。ジアゾと並行してPPC。モノクロからさらにはカラーへ。複写業は時代の鎚音のなか順調に成長してきました。

さらには図面を扱う顧客の心臓部に入り込み、その信頼を得て顧客の要望に応え新規事業が次々と誕生しました。青写真業界の初期においては、トレース、マイクロ撮影、印刷、機械販売、さらには人材提供サービスなどを取り込み、業態の変革と共に業容を拡大してきました。青写真業界から複写業界へと進化しました。複写業界のドメインは各社各様に拡大していき、複写業界の再定義が必要となった時です。しかし本業から複写部門が少なくなっても、あるいは極端に言えば無くなったとしても、複写業界に集まって下さるのは、業界で育った人たちの故郷であるからです。その故郷を守るだけでなく、さらに進化させることが組合の使命だと存じます。

その後21世紀を前後にして、ICTの進展に業界は翻弄される事態となりました。顧客業務の変革によって、私達が求められるサービスが変化し、時には無用となる場合もでてきました。しかしその嵐のなかにあっても顧客ニーズに応え、CAD入出力、GIS構築、スキャニング、PODなど新しい業務を次々と誕生させてきました。青写真業を根として育ってきた私達の業界の幹は、ドキュメントビジネスを中心としてその枝葉を四方に伸ばしています。

ひろく世間を見渡しますと、同じような業務を十年二十年一日のごとく継続し業態の変革もできず、衰退を 止めることができない業界もあります。それなのに、なぜ複写業界は幾多の事業を誕生させ変容させることが できたのでしょうか。この理由のなかに逞しい私達の業界のDNAがあります。

- 1. 図面サービス技術を研鑽し、さらにオンデマンド資質を育てたこと。
- 2. 顧客の心臓部・頭脳部に入り込み顧客ニーズをとらえたこと。
- 3. 顧客ニーズを事業に具現化した挑戦心があったこと。

他にも多くの理由が存在します。業界の根本的な強み論のひとつです。

図面サービスにおいては、日本中どこを探しても私達の業界を超える業界はありません。図面サービスにこそ、私達業界の本質的な存在意義とそれに支えられる矜持が在ります。戦後復興のインフラ整備が一段落し、バブルが崩壊したことにより関係する多くの企業が苦境にたたされた時期がありました。しかし急ピッチで整備された社会インフラもその寿命が近づいています。節度をもった再整備が必然であり、そこでは新しい形の図面サービスが顧客から要求されるはずです。

一方、設計図面という機密度の高い情報への長年の接触は顧客の信頼を醸成し、図面や書類の小部数の複写はオンデマンド文化を業界に萌芽させ定着させました。ICT進化によって、個別情報の集積であるビッグデータが形成されるようになり、先進企業においてはビッグデータをいかに活用し生かすのか、そこに企業の将来がかかっています。個人から瞬時に集められた巨大なデータ、それが次の瞬間カタチをかえて個人に帰結される時代です。まさしくオンデマンドは時代の潮流となり、文明として成長しつつあります。

そのオンデマンド文化は複写業界において育まれてきた根っ子の精神です。私達はオンデマンドとは無縁でいられません。オンデマンドといえば私達であると言えるぐらいです。私達にとって象徴的事業がPOD(プリント・オン・デマンド)サービスです。

全国組織である複写連においては、出版社、賛助会員様の御支援をいただきPODテキスト制作を進行中です。来夏までには御披露できるよう作業を進めています。組合員企業に従事する多くの方々や顧客のテキストとして活用いただけるようなクオリティを確保することが初版の目標です。

私達の組合においては、まずは組合員様が新規事業に挑戦できる能力を強化することが重要と考えています。 そのために福利厚生事業・教育事業・次世代育成事業・広報事業・情報提供事業等を従業員から経営者まで幅 広い層に対して、賛助会員様の御支援もいただきながら積極的に展開しています。

唯一の図面サービスが提供できる業界。ICT進化によるオンデマンド文明。

ジアゾ事業終焉の時にあっても、私達の未来は薔薇色であると宣言しました。それは間違いではありません。が・・・、ICTの進化による顧客の変化は留まる事がありません。グローバル競争のなかで顧客企業からパートナーに対するコストダウン・技術向上・セキュリティ確保等々の要求は益々激しくなるでしょう。私達も新たなる顧客の創造が急務です。既存顧客を大切にすることは当然として、個人も含む新しい顧客、新しい業種の開拓の挑戦が必須です。その手段としてPODは最適といえます。

業界を取り巻く環境を見た時、皆様方にはどのような景色が映っているでしょうか。その景色をどのような 思いでご覧になっていらっしゃるでしょうか。ICTの進化に伴いドキュメントは変容し、求められる機能や 価値はより高度化し、当然にドキュメントの生成プロセスも革新されています。

独りで生きるには難しいという現実が見えます。かかる混沌を前にして後退りしたいという弱気が芽生えるかもしれません。しかし、それでいいのでしょうか。

多くの仲間と手を携えれば、助け合いによって生きる術が見つかるはずです。じっと待っていては何も起こりません。組合の仲間達と共に、業界全体で前に進む智恵と勇気を共有したいものであります。

新年にあたり願うことは、近畿複写産業協同組合と結ばれている組合員様と賛助会員様とが互いに恵みを与えあい共に成長することに尽きます。近畿複写産業協同組合は互助互恵の場です。互助互恵機能をより強く、より大きくするために理事・事務局員一同本年も最善を尽くし組合運営に邁進いたします。旧に倍して、組合運営ならびに活動に御協力と御支援を伏してお願いいたします。

末文とはなりましたが、組合員・賛助会員皆様方の御健勝と御社業の益々の御発展を御祈り申し上げます。 皆様方にとってよき年であることを御祈念申し上げ、新年の御挨拶とさせていただきます。

平成 26 年 1 月 1 日

近畿複写産業協同組合理事長 楠本雅一

50年の節目を超えるいま

新年明けましておめでとうございます。

昨年は組合運営に御支援を賜り心から御礼を申し上げます。

昨年、近畿複写産業協同組合は 50 周年を迎えることができました。一口に 50 年と申しますが、組合員様、 賛助会員様の諸先輩方の御苦労と御努力は並々ならぬものと存じます。いまの私達はそのうえに存するものと 先達に有難く深く感謝するものであります。あらためて 50 年の重さを実感し、50 年の節目を超えるいま、新 たな成長を期するものであります。

さて、本年も担当理事より組合員様中心の事業を数多く御案内いたします。賛助会員様の御支援をいただく 事業も多く、その節は御支援のほどよろしくお願いいたします。組合員様には参加されてこそ役に立つもので す。是非とも参加していただき御自社の経営力の向上に少しでもお役にたてていただければ嬉しく存じます。 平成26年、理事長以下、理事ならびに事務局が一丸となり、組合の使命を考えながら組合運営を推進して 参ります。旧に倍して御支援・御協力・御参加を何卒よろしくお願いいたします。

組合員様、賛助会員様におかれましては、御社業が益々繁栄しますよう、そして何よりも御健勝であられますよう、皆様方にとって佳き年でありますことを心から御祈念申し上げ新年の御挨拶とさせていただきます。





10年前は「還暦」と呼ばれ、昨年は「古希」と呼ばれました。こんなふうに呼ばれると、自身の年齢を意識せずにはおられませんが、従前と同じように「健康」であることを目指し、皆々様との輪の中で活動して参りたいと思っています。

加えて、毎度のことではありますが「好奇心旺盛」で有り続けたいとも思います。 そして役目でもあります「複写ニュース」も、組合の小野さんに「おんぶに抱っこ」 ではありますが、頑張って参ります。

副理事長 桑田 靭比古

新年明けましておめでとうございます。

昨年は組合設立50周年の記念すべき年で、組合役員として大過なく務めることが出来ましたことは、ひとえに組合員・賛助会員様のご支援の賜物と心からお礼申し上げます。昨年を象徴する漢字として「輪」が選ばれましたが、これは「和」に通ずるものだと感じ、この中でそれぞれが切磋琢磨し、ますます業界の発展と、あわせて皆様方にとって本年がよき年になりますようご祈念申し上げます。



副理事長 巽 充雄



新年あけましておめでとうございます。

組合員様・賛助会員様に謹んで新年のお祝いを申し上げます。

2014年に予定されている出来事や話題で気になるもののベスト3の紹介記事が有りました。

それは「ソチオリンピック開催」「消費税率引き上げ」「ワールドカップブラジル大会」。上位2つにスポーツが選ばれているのは、日本経済や環境が少しは期待出来る要素を含んでいる表れとその記事は最後に結んでいます。現状では回復基調の実

感が無いと感じていますが、時には前向きに考えて、視点を変える事で視野が広がる事も有ると想います。

組合員様・賛助会員様と情報交換や有意義な交流を重ねて、その中からビジネスのヒントを得て【共に発展】 を祈念します。 専務理事 満田 創

新年あけましておめでとうございます。

昨年は当社で社員教育を行なったのですが、今後業界でも大切なことと思うのは、 お客様からの信頼と安心、満足をいただくことと社員のやる気をいつも維持するこ とを感じました。また経済の逆風があることも予測しておくことです。最悪の状態 を予測して現在何をすべきなのか。計画を立てて実行すべきなのですが、良い話は 聴いても実行ができなく、やれるようにチャレンジする年にしたいと考えています。



理事 山脇 雅則



新年あけましておめでとうございます。

教育担当理事として3年目を迎えることになりました。

賛助会員主要3社様の協力により、昨年も多くの組合員様に教育メニューを提供することができました、感謝申し上げます。アベノミクスから早や1年、春には消費税アップ等企業活動に予断を許さない状況ではありますが、今年も継続的な教育メニューの実施に加え、新しいメニューも追加できればと考えています。

また複写連では確定拠出年金加入者向けのセミナーを、近畿地区でも3月に実

施予定ですので、経営者ならびに関連士業の方々に参加いただき、制度の理解を深めていただければと思います。

そして組合を最大限に活用し、企業力の底上げを図っていただければありがたい限りです。 今年もどうぞよろしくお願いいたします。

理事 河村 武敏

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、組合活動に格別のご協力を賜りありがとうございました。

昨年度から新設しました次世代組織委員会では、組合員の皆様、特に業界の次世 代を担う皆様の気軽な情報交換の場を作るために、年齢にこだわらない情報交換会 を2回開催いたしました。今年も、次世代の皆様が集う場をご提供できるよう、試 行錯誤しながら活動していきたいと考えております。皆様のご指導とご協力を よろしくお願い申し上げます。



理事 日笠 宏昭



新年あけましておめでとうございます。

今年の私の目標!

楠本理事長と共に組合員さまの手となり足となって、今よりもっと心の通い合う組合にして行くようお手伝いをするのが、私達理事の役目と思っております。

一年、一年があっと言うまに終わってしまい、昨年は何も進歩のない私でしたが、 今年も目標だけは、立ててがんばろうと思います。 よろしくお願い申し上げます。

理事 藤田 知子

明けましておめでとうございます。

関係各位のご隆盛とご健勝をご祈念申し上げます。

楠本理事長のご下命により前期に引き続き複写連を担当させていただいておる 佐々木でございます。本年もよろしくお願い申し上げます。

森下会長体制下の複写連においては、POD ガイドブックの制作が具体化し、春 先には発刊を予定できるに至りました。また懸案のジアゾ感光紙供給終了 (1603) 問題についても、行政部門をはじめとする私たちのお客様に向けて、新年度から は行動を開始する準備を進めております。森下・楠本の強力なリーダーシップの



もと、せめて足手まといとならぬよう努力いたしますので、本年も皆様のご指導とご協力をよろしくお願い申 し上げます。 理事 佐々木 洋之



新年明けましておめでとうございます。

旧年中は大変お世話になりありがとうございます。

昨年と同様に広報(写真撮影)と京都地区を担当させて頂いております。

世の中は、アベノミックスで景気上向きの報道ではありますが、中小企業にとりましては、まだまだ、経営環境が厳しいのが現実です。このような時でこそ、組合同士の情報交換や一致結束が必要かと思います。

本年も組合活動にご参加、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。持ち味の明る

さ楽しさで微力ながらお役に立てればと存じます。

最後になりましたが新しい一年が平和で穏やかで、組合員の皆様の社業の発展とご健勝を祈念申し上げます。

理事 関 雅夫

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は大変お世話になりありがとうございます。

大変微力ですが、昨年度は次世代組織委員や教育情報委員として、感じたことは改めて、組合員各社の方々が集まり話し合う場が必要かと痛感しました。 理事として微力ではございますが、今年も宜しくお願い申し上げます。



理事 田中 義雄



謹 賀 新 年

おかげ様で、昨年は元気に過ごさせて頂きました。 もう少し気持ちを込めて"倍返し"のつもりで て(手)足、そして口が動く限り頑張りますので、 なにとぞ、ご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い致し、 しあわせなウマ年であります様、祈っています。 平成26年 元 旦



相談役 藤島 映-

新年あけましておめでとうございます。謹んで新年のお祝いを申し上げます。 昨年は、組合主催・賛助会員様主催他等、沢山のセミナーに参加致しました。

その内容は、1受講生の立場で皆様方へお伝えすべく、複写ニュースに掲載致しま した。 事務局の出来ることは、組合員様・賛助会員様にとってよりよい情報をお伝えする

ことだと思っております。どうか今年も沢山のセミナーが開催されることと思いますので、少しでもご興味の あるものにはぜひご参加頂ければと思います。何かしらの発見や驚きが有るかもしれません。私も自己啓発に 励み、皆様と共に成長して参りたいと思います。今後とも、ご支援ご指導の程宜しくお願い申し上げます。

今年も組合員様・賛助会員様にとって、素晴らしい1年で有りますように! 事務局 小野 恵美子



新年おめでとうございます。

昨年は、今年度より発足致しました、"次世代組織委員会"の事務局担当として、2回 の情報交換会に参加にさせていただきました。皆様のご協力に感謝申し上げます。 普段別々に働く業界人同士が、気軽に集まり、ホットな雰囲気の中で話ができる情報交 換会でした。

今後も、お役に立つよう頑張ります!本年もどうぞ、よろしくお願い致します。 事務局 八松 純子

平成25年懇親ゴルフンペ開催

2013年12月7日「平成25年度懇親ゴルフコンペ」が開催さ れました。

猛暑の年は雪が多いと言われ、初雪観測日が例年より早く寒さが心 配されましたが、今年のコンペは小春日和で暖かく絶好のゴルフ日 和の開催となりました。





今年度のご参加者は46名。皆、この季節に嬉しい賞品の大量獲得を目指して孤軍 奮闘されました。

昨年に引き続き 日本複写産業協同組合連合会より 会長森下様 理事の上田様に もご参加賜り、賞品もご提供頂きました。さて、それら豪華賞品の行方はいかに。。。

今年度優勝者は ㈱ナイガイの岸本澄男様 準優勝はキヤノンシステムアンドサポート ㈱の清成信也様

そして3位は日本複写産業協同組合連合会 の森下修至様という結果でした。

皆様ご健闘、お疲れ様でした。では詳細な 結果を発表します。







平成25年度懇親ゴルフコンペ結果表

平成25年12月7日

順位	会社名	氏名	OUT	IN	合計	H.D	総合計
1	(株)ナイガイ	岸本 澄男	43	47	90	18.0	72.0
2	キヤノンマーケティングジャパン(株)	清成 信也	45	43	88	15.6	72.4
3	日本複写産業協同組合連合会	森下 修至	45	47	92	19.2	72.8
4	(株)菅原	立岩 敏哉	45	54	99	25.2	73.8
5	㈱関西青写真	巽 充雄	44	49	93	18.0	75.0
6	キヤノンマーケティングジャパン(株)	赤沼 清隆	54	50	104	28.8	75.2
7	コニカミノルタビジネスソリューショ ンズ(株)	塚本 敏雅	46	45	91	15.6	75.4
8	リコージャパン(株)	森 和彦	45	49	94	18.0	76.0
9	日本オセ㈱	野沢 佳津男	48	50	98	21.6	76.4
10	コニカミノルタビジネスソリューショ ンズ(株)	治田 時彦	51	46	97	20.4	76.6
11	石川特殊特急製本㈱	池田 順三	55	48	103	26.4	76.6
12	ナカムラシクテム サービス(株)	中村 浩	49	53	102	25.2	76.8
13	アイ・エム・エヌ協同組合	上田 良信	53	53	106	28.8	77.2
14	(株)ダイビス	辰己 善光	47	52	99	21.6	77.4
15	(有)南山城複写センター	高辻 諭	40	57	97	19.2	77.8
16	(株)ヤマイチテクノ	佐藤 正浩	52	49	101	22.8	78.2
17	ナカムラシクテム サービス(株)	金平 光司	58	57	115	36.0	79.0
18	富士ゼロックス大阪㈱	望月 俊之	48	48	96	16.8	79.2
19	リコーテクノシステムズ(株)	安田 裕司	50	52	102	22.8	79.2
20	㈱淀川工技社	楠本 雅一	57	56	113	33.6	79.4
21	コニカミノルタビジネスソリューションズ(株)	間瀬 靖喜	55	57	112	32.4	79.6
22	㈱創和情報管理センター	佐田 三郎	56	54	110	30.0	80.0
23	安井工業写真㈱	安井 稔	58	51	109	28.8	80.2
24	リコージャパン(株)	宮下 佳之	49	56	105	24.0	81.0
25	キヤノンシステムアンドサポート㈱	曽我部 秀機	49	61	110	28.8	81.2
26	㈱六甲商会	和田 英剛	52	58	110	28.8	81.2
27	富士ゼロックス西日本㈱	米山 俊治	51	52	103	21.6	81.4
28	富士ゼロックス大阪㈱	武田 圭三	52	50	102	20.4	81.6
29	マルワ写真工業㈱	松本 文生	56	52	108	26.4	81.6
30	石川特殊特急製本㈱	内山 喜隆	57	55	112	30.0	82.0
31	富士ゼロックス(株)	鈴木 重雄	59	53	112	30.0	82.0
32	(株)フジデジタル	藤 喜志福	62	56	118	36.0	82.0
33	石川特殊特急製本㈱	石川 彰一	59	57	116	33.6	82.4
34	リコージャパン(株)	尾花 篤	57	59	116	33.6	82.4
35	リコージャパン(株)	樽口 和行	60	55	115	32.4	82.6
36	㈱阪神青写真工業所	桑田 靭比古	64	56	120	36.0	84.0
37	㈱宏和	日笠 宏昭	60	56	116	31.2	84.8
38	(株)田村コピー	福味 正俊	54	55	109	24.0	85.0
39	コニカミノルタビジネスソリューショ ンズ(株)	深澤 哲也	56	53	109	24.0	85.0
40	(株)コピーフジタ	藤田 知子	61	61	122	36.0	86.0
41	(株)共栄コピーセンター	松田 仁克	57	65	122	36.0	86.0
42	富士ゼロックス(株)	小林 雅春	57	60	117	30.0	87.0
43	㈱京阪工技社	勝島 崇夫	60	68	128	36.0	92.0
44	ムサシ・アイ・テクノ(株)	平口 恵三	63	65	128	36.0	92.0
45	石川特殊特急製本㈱	石川 敬一	65	66	131	36.0	95.0
46	(株)アピックス	平岩 伸一	77	68	145	36.0	109.0



松本 文生氏へ組合より功労金をお渡し致しました。





ご参加頂きました皆様の集合写真です。

12月7日富士ゼロックス協賛CVM Collaboretionマネンジンメント強化編

プログラム 2回目 開催

11月に引き続き2回目を開催しました。

前回では***活動計画書の作成を行う。自社の経営理念や経営方** 針から重点活動計画を作成してみる。

> 次回セミナーまでの1か月間における活動成果をま とめておく。次回発表する

という宿題が出ていました。



今回はその成果を各人10分程で発表して頂きました。

- 各人の発表中、古屋講師が特に繰り返しアドバイスをされていたのが
- *管理指標である、目標値を決めるにあたって、それぞれにその数字になる根拠が必要であるということです。
- *なぜ その目標値になるのかを考え数字をだすことによってさらに実行力がつくのです。
- *目標値を決める際 結論から逆算して出す場合があるが 逆に現況の中で一番高い所に目標を設定する方 が良いのです。ということでした。
- 各人において良かった点は、
- 1. ヒアリングによる問題抽出をして先へすすめること
- 2. 他社がしないことをする。差別化する。
- 3. 抱き合わせ販売
- 4. 多能工化推進。同業・異業種とのコラボレーション
- 5. 業務を属人化せず、情報・作業の標準化を進める。
- 6. 社員満足度 UP。スタッフのスキルのバランスシートを作成し弱点の見える化をはかる。新規顧客・業種を みつける!
- 7. 年間発注業務スケジュール作成し、営業活動効率化を図る。



発表後は財務の視点と題して、 1.財務3表の基本的な意味。 2.成長性・収益性・生産性の見方 3.超簡単な損益分析方法 について学びました。



最後に今後の取り組みとしては経営者の方々も参加できる様に、来年にはBSCをベースにした経営戦略立案のプログラムも実施したいと考えています。

ご参加お待ちしております。

受講生の方々お疲れ様でした。



(受講生集合写真)

12月17日 次世代情報交換会開催

次世代組織委員会主催による年末情報交換会が西梅田「とりひめ」にて行われました。



8月の納涼情報交換会に続き2回目の会になりました。今回が初めての方、前回に続き2回目の方、総勢25名で有意義な時間を過ごしました。

営業担当者から次期経営者まで、次世代を担う業界の皆 さんが積極的に交流され、和気藹々とした雰囲気の中、あ っという間の2時間半でした。

このような会を重ねることにより、顔見知りが増え、業界内のコミュニケーションが取れてくるものと思います。 今回ご参加できなかった皆様、次の機会に是非お越しくだ



さい。







組合日誌

平成 25 年 11 月 28 日理事会を開催しました。

1 報告事項(各担当理事)

- 1— 1 第546回理事会議事録の報告(巽副理事長) 承認した旨報告されました。
- 1- 2. 複写連確定拠出年金セミナー開催の件(小野事務局)<資料10> 複写DCプラン業務管理室として、セミナーを企画しています。 セミナーの目的:既加入会社への制度理解、マッチング拠出等新しい制度の説明、 加入促進等

対象者:経営者、労務士(会社契約の)、管理・総務部門の方50~100名程度の 会場にて札幌地区開催:11月27日 51社中25名参加 対象を経営者(事業主等 役員等)とした。約半数参加は良い結果ですと意見が有りました。 東京地区・九州地区は2月開催で調整中 近畿地区は3月上・中旬または6月総会と同時開催で検討しています。 そこで会場にゼロックスセミナールームを借りる場合、使用3か月前より予約可能ですが、現在3月上・中旬は予約可能です。

理事長より3月開催は組合員様多忙頃の為5・6月頃開催では如何ですかとの意見がありました。河村理事より楠本理事長と相談されるとのことです。

11月2日・12月14日CVMゼロックスセミナーの件(河村理事代理)<資料1>11月2日7社9名参加。座学のみではなく、成果物発表もあり有意義な時間でした。

1-3. 日本複写産業協同組合連合会関係報告(楠本理事長)<資料2>

- * 複写連理事会報告
- 1.各委員会報告として
- 経営会議
- 1) ISMS(ISO27001) 取得支援について・・アンケートにて意向を求めるそうです。
- 2) PODガイドブックの出版について・・収支補正予算組む必要があるそうです。
- 3)ジャグラ記者会見の概要説明
- 4)「新しい時代へ、夢を携えて!」
- ②事業推進委員会 事業報告および事業計画
- ③広報宣伝委員会 事業報告および事業計画
- ④教育事業委員会 事業報告および事業計画
- ⑤次世代戦略委員会 ジアゾ「1603問題」リコージャパン㈱様へのお願い

調査後色々な要望があり複写連では「物価資料」へ終息のお知らせを掲載し記事より商品名等の削除体額をする

リコージャパン様辻田専務へお願い案をお渡ししご確認後、佐藤社長へお願いする

⑥総務委員会

- 1) 損益計算書(H25年9月度)
- 2) 全共済・生命共済 平成24年度配当金について
- 3) 特別賛助会員・賛助会員の脱退報告・・ヤマザクラ様脱退
- 4) セーフティネット保証5号の調査依頼 不況業種の認定を受ける為の調査
- ⑦確定拠出年金業務管理室 事業報告および事業計画
- 2.補正予算に関する説明
- *リコージャパン㈱様へのお願い(案)報告

関東複写産業協同組合より・・複写連休会の申し入れがあったそうです。複写連では休会の規定がないので再考願っています。もし退会となった場合複写連への賦課金収入が減るが予算収支は他の収入で賄えるそうです。しかし、懸念事項は賛助会員様や関東複写産業協同組合加入の組合員様への影響です。

1- 4. 事務局よりお知らせ(小野事務局)

- * 富士ゼロックス販売キャンペーン結果について
- 8・9月に行なわれたキャンペーンにて、6社購入に付き支援金として組合に14,000円頂きました。
- *次年度懇親ゴルフコンペ開催日変更に付、事業計画確認の件く資料3>

前回報告より変更として来年度12月の懇親ゴルフコンペですが12月13日から12月6日に変更です。 前回報告より追加として12月17日年末情報交換会を「とりひめ西梅田店」にて開催します。ぜひ従業 員の方々のご参加をお願いして下さい。

* 替助会員組合担当者変更の件く資料4>

株式会社きもとの組合担当者本岡様が退職され、伊藤泰三様に変更になりました。

*実査報告の件

10月15日小野事務局立会いの下金庫現金実査金種別在高、財務諸表関係帳簿、伝票類、証憑書類正確であることを実査して頂きました。

*消費税転嫁対策及び消費税増税への対応についてく資料5>

平成26年4月1日より引き上げられる消費税の転嫁対策について中央会より参考資料及びセミナー 案内を頂き11月25日情報定期便でお配りしております。本来なら中央会施策の専門家による転嫁 対策セミナーを開くべきところ予定が合いません。そこで資料案内にも記載しました通り事務局としては組合員様より問合せがあれば中央会のセミナーや相談窓口の取り次ぎをして対処したいと思

*ゆうメール・エコ配運賃等変更の件

消費税引き上げに伴いゆうメールは1通2円、エコ配は1包58円の値上がりです。

ゆうメールは通常郵便より安価ですのでこのまま利用します。

エコ配については現在約1年分のチケットを在庫していますので、チケット追加購入は控えます。

*株式会社ヤマイチテクノ山脇雅則様長男ご結婚の件

平成 25 年 12 月 16 日理事会を開催しました。 1 報告事項(各担当理事)

- 1— 1 . 第547回理事会議事録の報告(異副理事長) 承認した旨報告されました。
- 1- 2. 複写連確定拠出年金セミナー開催の件(河村理事)<資料1> 資料持参忘れにより翌日メールにて配布します。 401Kが始まり10年経過。制度の理解不足が懸念される。退職金制度とし活用も してもらえるよう、3/4に説明会を開催します。既に加入している組合員の他、未

ヤマイチテクノ荒川様よりご連絡頂きましたので 木製バラのリースと共に電報を送りました。 本日は慶弔金として10,000円(組合員長子結婚には1万円)理事長よりお渡しいたしました。

- 2 協議事項(各担当理事)
- 2-1. 官公需適格組合加入及び資格更新の件(小野事務局)<資料6>
 - ・現状を踏まえると更新を必要としますか。
 - 組合に加入していて何かメリットがありますか。
 - 一応資格をうけておいて名前は保持がよいではないですか。
 - ・メリットがないのに 組合が加入していると各組合員が単独での参加を阻害するのではないですか。
 - ・今の状況では厳しいですが、水道部のほうでも今後を模索していますし、やり方や組織が変われば変わる可能性があるのではないですか。
 - ・活かせてくる可能性があるならこのままの状態でいけばよいのではないですか。 まとまらないようですので、共同受注委員長の藤田委員長に再考願い一任します。 後日:藤田理事より更新する旨連絡が有り、更新に伴い、経済局申請用紙に記載する共同受注委員長に藤田知子理事 副委員長に藤島映一相談役 同じく副委員長に松本文生氏 検査委員に山脇雅則理事 日笠宏昭理事 田中義雄理事にお願いし受諾頂きました。12月に中央会へ更新手続き素案を提出します。
- 2- 2. 副資材予約注文の件並びに付随するアンケートの件(小野事務局)く資料7> 消費税引き上げ前駆け込み需要に対応するため、予約仕入れを行います。その資料に 組合員様より予定数量をお知らせ頂き、在庫確保をします。 仕入先では在庫あずかりも了承済です。

予約数量をお知らせ頂いても必ずしも購入頂かなくていい旨を強調します。

2-3. 平成25年度(平成26年1月14日)新年互礼会の件(小野事務局)〈資料8〉 進行は昨年通りとします。

進行は昨平通りとしまり。 賛助会員様挨拶及び乾杯の発声をして頂く順番を確認します。

50周年記念式典分を鑑み確認します。順番は互礼会と総会後懇親会はわけて回していますので、 H26.6総会後懇親会時再考します。

	新年互礼会					
	23年度	24年度	25年度			
	(H24.1)	(H25.1)	(H26.1)			
挨拶	キヤノン	ゼロックス	リコー			
挨拶	ゼロックス	リコー	キヤノン			
乾杯	リコー	キヤノン	ゼロックス			

総会後懇親会							
23年度 (24.5.)	24年度 (H25.5)50周年	25年度 (H26.6)					
ゼロックス	リコー	キヤノン					
リコー	キヤノン	ゼロックス					
キヤノン	挨拶になった。 ゼロックス	リコー					

従って、H26.1開催予定分 挨拶=リコー様・キヤノン様 乾杯=ゼロックス様です。

9・10月度会計報告(小野事務局)<資料9>

9月分の収支の昨年度との差は計上月のずれの為。10月分に加味されています。 50周年記念事業支出が入っていますが昨年度とあまり差が有りません。

4 その他 *複写ニュース新年号理事挨拶原稿の依頼

提出締切平成25年12月15日(日曜日)

昨年度分の挨拶原稿がほしいです。後日 送ります。

*ラグナヴェール担当者変更による、懇親会食事内容確認の為試食兼忘年会の件平成 25年12月 16日 (月)ラグナヴェールにて16:30 ~ 18:00 理事会 18:00~ 試食会兼忘年会開催しますのでご参加よろしくお願い致します。

5 次回三役会・理事会等日程(できるだけ出席をお願いいたします)

理事会予定 平成 25年12月16日 (月)16:30 ~ 18:00 ラグナヴェールにて

加入の組合員にも会計士・税理士と共に参加してもらいたい。 組合員全員へ説明会案内を配布します。案内文は河村理事が作成します。 1/25情報定期便にて配布します。

1-3. 12月14日CVMゼロックスセミナーの件(河村理事) CVMマネージャー研修2回目を終えました。他社の発表により他社の状況もわかり、 参考になったと思う。来年も開催するので理事の従業員には、是非参加させてあげ て下さい。 アンケートによると、

「自分に無い発想を直接聞くことができ参考になった」

「自分で発表することで『やらなければ』と言う自身に繋がった」

「他社の意見や営業スタイル等大変参考になった」

「営業と制作との視点の違いに気づき、顧客ニーズを更に考える機会を得る事ができた」 「業務の管理だけでなく、部下の育成も視野に入れて考えたい」

など、参加者は"何か"を掴んで帰られたようです。

田中理事:経営者ですが実務者の立場からの物の見方も参考になり構の話が聞けたの

楠本理事長:来年は経営者向きにBSCをベースにした経営戦略立案の プログラムの 開催を企画しています。

1- 4. 事務局よりお知らせ(小野事務局)

*若手社員育成セミナー・ゼロックスセミナー収支報告 〈資料2〉 若手セミナーについては諸費用がかさみましたがCVMセミナーに於いては費用が少な くて済み両方で収入支出同じくらいとなりました。

*事務局年末年始休暇について〈資料3〉 12月28日土曜日から1月5日日曜日までとします。 お知らせは、12月20日の請求書と同送します。

2 協議事項(各担当理事)

- 2- 1. 平成25年度(平成26年1月14日)新年互礼会の件(小野事務局)く資料4>
 - *次第について、ご挨拶順を確認し、各担当者へ依頼しました。
 - *中央会川口様には代読でないご挨拶をお願いします。
 - *12月16日午前中現在 申し込者は78名です。出席者をご覧頂き、お声掛けした方が よい組合員様にお声掛けお願いします。今週末迄に出欠の結果を報告下さい。
 - *ご挨拶を頂かない賛助会員様のご紹介はいつも通り 後半 締め前に行ないます。 窓際へ出て来ていただき、一言ご挨拶頂きます。(各社1名ずつ)
 - *参加のキャンセルですが、1月8日が締め切りです。その日を過ぎてからのキャンセ ル連絡時にはキャンセル料金を頂く旨伝えます。
 - 2-2. 官公需適格組合証明更新の件(小野事務局)

平成25年7月改正に伴う共同受注検査規約制定の件(小野事務局)く資料5>

- *前回更新の件を一任された藤田理事の決裁により更新をすることとし、更新に必要な 共同受注委員会委員に藤田理事、藤島相談役・松本氏に委嘱しました。また検査委員に は、山脇理事・日笠理事・田中理事に委嘱しました。
- * 更新手続きについて、今年7月に経済産業省より、官公需について標記内容確認要領

の一部改正がありました。その中に共同受注検査規約の制定が有ります。 中央会より雛形の提示が有り、当組合用に内容をカスタマイズし、再度中央会にて内容 確認頂きました。

その後再度提示があった中の第12条の空白について検討頂きました。

- ・その月の月末日及び翌月10日と空白に埋めます。(藤田理事)
- ・規約となると総会での議決が必要ですが、議決を受ける前の更新手続きに伴う提出 について懸念します。
- ・共同受注委員会が有ることにより各組合員の競争を阻害することになっているのでは ないか。
- ・本来なら受注量が減ってきた時各組合員が独自で対策をとるところ、組合が主になって 居るので取らずにいたのではないか。
- ・受注量が激減している中、官公需適格組合に加入している意味合いはあるのだろうか。 ・組合事業のひとつ、共同受注事業として、辞めてしまって何もしないでおくよりは、続け ておくのは今後発展の糸口になり、発注量増加時にはすぐに対応できるので、継続して おくのが良いと思う。(藤田理事)
- ・更新手続きが2月初旬の為更新においては雛形カスタマイズ文で提出し、その後検討し、 後日決裁すればよいのではないか。(福味副理事長)
- ・規約の文言が非常に厳しいものとなって居るがこの様な内容を決めないといけない理由 はどこにあるのか、指導頂いた中央会へ尋ねてみます。(楠本理事長) 時間切れとなり、次回までに中央会に再度指導頂き、内容を把握します。 また 理事役員におかれても 再度規約の内容を熟読し検討をしておいてください。
- 2-3. 伊丹青陽社脱退及びナイガイ賦課金検討の件(小野事務局)く資料6> *伊丹青陽社様家庭内工業の為仕事量激減により、非常に厳しい状況です。

脱退を年度途中脱退とはせずに、3月末日にしたいと思います。(脱退手続きは6月6日 総会後になります)

*ナイガイ様は現在従業員が22名・営業所が2か所に変更になりました。 そこで、規約より賦課金がDランク8500円2営業所分2000円の合計10500円に変更します。

3 11月度会計報告(小野事務局)く資料7>

50周年記念事業費用関係加味していますが収支順調に進んでいます。

4 その他 * 複写ニュース新年号理事挨拶原稿の件 12月16日に全員ご提出頂きました。有難うございました。 複写ニュース掲載顔写真撮影

5 次回三役会・理事会等日程(できるだけ出席をお願いいたします) 理事会予定 平成 26年 1月14日(火) 16:00 ~ 16:30 新年互礼会 18:00 ~ 20:00

組合日誌 平成25年11月中旬~12月27日分

☆ 11月28日第547回理事会が開催された。

P-10~11

☆ 12月 7日 懇親ゴルフコンペが行われた。

P-6~8

☆ 12月14日富士ゼロックス協賛CVM Collaboretionマネンジンメント強化編プログラム開催 P-8~9

☆ 12月16日第548回理事会が開催された。

P-11~12

☆ 12月17日次世代情報交換会が開催された。

P-10

編集後記

昨年中のご愛読、ありがとうございました。本年もお目通しの程、よろしくお願い申し上げます。

さて、昨年は種々要因で日本経済の一部上昇は観たものの、我々業界への波及効果はありませんでした。今年はアベノミクス効果を 実感したいと思っています。(記・桑田)

▶ 今年は午(馬)年。馬は「物事が"うま"くいく」「幸運が駆け込んでくる」などといわれる縁起のいい動物です。今年の 複写ニュースも読めば読むほど幸運が舞い込んでくる様な内容を目指します。今年もよろしくお願い致します。(記・小野)